

「大多喜の竹を活かすための講演とセッション」

— 竹の資源を活用し、町創生へチャレンジしよう！ —

大多喜の「タケノコ」は誰でも知っている、地元の名産。

「タケノコ」は、春先に限定されているのが現状。

竹を地域資源として年中を通じて、活用することは
できないだろうか？

そのことを考え、答えを見つけたいと思います。

その答えを、試みとして実践してみましよう・・・。

今回の efco セッションは、このテーマを掲げ、大多喜や
周辺地域の状況も踏まえ、竹文化、竹資源、竹経済などに つ
いて、皆さんで意見交換（セッション）し、竹の再発見や新
機軸を作り出し、町創生につなげるきっかけにしましょう。



老川小学校を基地と
して地域活性化を進
めている団体です。

【主催】

一般社団法人 efco.jp

<http://efco.jp/> <http://efco-jp.jimdo.com/>

【内容】

日時： 2015年9月13日（日） 13:30～16:30 （開場 13:00）

会場： 旧老川小学校多目的室

次第：

「序」講演：「竹は地球を救う—竹によるまちづくり—」 —13:30～14:20—
堀内道夫（一社 efco.jp 理事、（株）光と風の研究所代表取締役）

「破」事例：「竹にまつわる先例紹介」 —14:20～15:00—

佐藤建吉（一社 efco.jp 代表理事、千葉大学准教授）ほか

— 休憩：15:00～15:10 —

「急」セッション：地域資源としての竹—再発見と創造 —15:10～16:30—

参加者全員による竹資源の活用についての自由意見交換と提案

西畑明信（一社 efco.jp 理事、ST（株）代表取締役）

【参加費】 500円（資料代）

【参加申し込み&連絡先】参加人数：40名まで

各参加者（複数可）の氏名と連絡先（メール、携帯電話、居住地区）、合計人数を
佐藤建吉（fax:0470-85-0546, email:ksato@efco-dot-jp.com, 携帯電話：
090-1268-5882）宛に、お知らせください。

